

■ = = = = = 2017/07/20 = = = = = ■

◆◆ 建設トップランナー倶楽部 通信 89 号 ◆◆

■ = = = = = ■

《内 容》

【トップニュース】

第 12 回建設トップランナーフォーラム 約 300 人が参加

【今月の主なニュース】

- 【 1 】 17 年度建設投資見通し 02 年度以降で最高
- 【 2 】 10 年後見据え政策提言 建設産業政策会議
- 【 3 】 ICT 土工 24 都府県・7 政令市で
- 【 4 】 緊急度に応じ随意契約 災害復旧
- 【 5 】 環境産業、過去最大の 104・3 兆円市場に
- 【 6 】 許可・経審の電子化 18 年度に調査費要求

=====

【トップニュース】第 12 回建設トップランナーフォーラム 約 300 人が参加

建設業の複業化による雇用の維持や新技術の開発に挑戦する全国の建設業者で組織する建設トップランナー倶楽部（代表幹事・米田雅子慶應義塾大学特任教授）は 7 月 4 日、「地域建設業は想定外の災害にどう備えるか」をテーマに第 12 回建設トップランナーフォーラムを東京都内で開きました。建設業や学界、行政などから約 300 人が参加。災害に対する地域建設業の備えとともに地域防災の在り方などを話し会いました。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D34Sj5I0LORN.asp>

=====

【 1 】 17 年度建設投資見通し 02 年度以降で最高

国土交通省は、2017 年度の建設投資が前年度比 4・7%増の 54 兆 9600 億円になるとの見通しを発表しました。2 年連続で前年度の見通しを上回ることになります。13 年度以降、建設投資は 50 兆円台をキープしており、17 年度は 02 年度以降で最も高い水準となります。16 年度第 2 次補正予算による公共事業費の増額で、政府投資が 5・4%増となったことに加え、民間住宅・民間非住宅のいずれも前年度の投資額を上回ると予想しています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D33Lis2H2U2A.asp>

=====

## 【 2 】 10年後見据え政策提言 建設産業政策会議

国土交通省の建設産業政策会議は6月30日、10年後も建設業が現場力を維持するための提言「建設産業政策2017+10～若い人たちに明日の建設産業を語ろう～」をまとめました。提言では、10年後の建設産業を背負う担い手を確保するため、働き方改革や生産性向上などを柱に建設業法をはじめとする『制度インフラ』を再構築する必要性を指摘。具体的な施策として、不当に短い工期設定の禁止、専門工事業の評価制度、地域建設業と市町村との連携強化、技術者資格の確認制度の対象拡充などを提案しました。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D33LjnXDRBPU.asp>

---

## 【 3 】 ICT土工 24都府県・7政令市で

国土交通省の調べで、2017年度にICT土工の発注を予定している31団体（24都府県・7政令市）が明らかになりました。i-Constructionのトップランナー施策として16年度にスタートしたICT土工は、直轄工事584件で稼働。都道府県・政令市では、16年度に19団体が実施しており、17年度は新たに12団体（8都県、4政令市）がICT土工を実施する意向を示しています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D36Jug3RHVIK.asp>

---

## 【 4 】 緊急度に応じ随意契約 災害復旧

国土交通省は7月7日、災害復旧に適用する入札契約方式の考え方を「災害復旧における入札契約方式の適用ガイドライン」としてまとめました。緊急度の高い応急復旧・本復旧では、手続き期間を短縮できる随意契約や指名競争入札の適用を検討することを求め、方式ごとに契約先の選定方法なども記載。随意契約では、災害協定を結ぶ建設業団体から会員企業に関する情報提供を受け、契約先を選ぶことも認めることにしています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D3@JcXG8TAH5.asp>

---

## 【 5 】 環境産業、過去最大の104・3兆円市場に

環境産業の市場規模は過去最大の104・3兆円—。環境省の「環境産業市場規模検討会」（座長、早見均慶応義塾大学教授）は、2015年の環境産業の動向を分析・検討し、このほど雇用規模を前年比2・7%増の約249万人などとする推計結果を報告書にまとめました。15年の分析では、新たに「エコシップ」「バイオ燃料」「環境保全型農業資材」とともに、「インフラメンテナンス」を推計の対象産業に追加しています。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D3HJAKPUPB5B.asp>

=====

【 6 】 許可・経審の電子化 18年度に調査費要求

国土交通省は、建設業許可と経営事項審査の申請書類の電子化に向けた検討に入ります。申請側の建設企業と審査側の許可行政庁の負担を軽減するのが狙いです。2018年度当初予算に電子化を検討するための調査費を要求する見通しです。電子化した許可申請時の提出書類をインターネット上で公開することも検討します。電子化とともに、経審の手続きも簡素化する方針で、申請書類のうち、工事経歴書や技術職員名簿の確認書類を削減します。

<http://www.senmonshi.com/archive/01/01D3JJARVARZHV.asp>

=====

\* 配信停止を希望される方、アドレス変更は、当メールへの返信でお知らせ下さい

\*\*\*\*\*

建設トッランナー倶楽部

事務局 大里茂登子、中川寛子

mail: [info@kentop.org](mailto:info@kentop.org)

<http://www.kentop.org/>

〒113-00023

東京都文京区向丘 1-5-4 ワイヒルズ 2 階

米田事務所

TEL 03-5876-8461 FAX 03-5876-8463

\*\*\*\*\*